



2024年11月14日

各位

会社名 スター・マイカ・ホールディングス株式会社

代表者名 代表取締役社長 水永 政志

(コード 2975 東証プライム)

問合せ先 執行役員 長谷 学

TEL 03-5776-2785

URL <https://www.starmica-holdings.co.jp>

期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、2024年1月12日に公表した2024年11月期の1株当たり期末配当予想について、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 修正の内容

| | 年間配当金 | | |
|------------------|--------|--------|--------|
| | 第2四半期末 | 期 末 | 合 計 |
| 前回予想（2024年1月12日） | | 10円50銭 | 21円00銭 |
| 今回修正予想 | | 12円50銭 | 23円00銭 |
| 当期実績 | 10円50銭 | | |
| 前期実績（2023年11月期） | 10円00銭 | 10円00銭 | 20円00銭 |

2. 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題のひとつと位置づけております。そこで中期的には、次のキャピタルアロケーションポリシーに基づき、利益配分については、今後の成長投資を優先したうえで、年2回の中間配当及び期末配当として安定的かつ増配にて実施していくとともに、PBR1倍割れ等割安と判断する場合に機動的に行う自己株式の取得と合わせて、総還元性向40%を目指しております。

(キャピタルアロケーションポリシー)

長期での企業価値の最大化を実現するため、次の5つを基本ポリシーとし、規律ある成長投資と株主還元を実現することを目指します。

- ① ROE向上、WACCの適正水準維持により、企業価値の最大化を目指す
- ② 自己資本比率を注視しつつ、低コストでの借入を図る
- ③ 新たな価値を創造するために、成長投資を優先させる
- ④ 成長投資後の余剰資金については、安定配当・増配を継続する
- ⑤ PBR1倍未満の場合、機動的に自己株式の取得を行い、総還元性向40% / EPS成長5%を目指す

今期は、2024年1月12日に公表した中期経営計画「Find the Value 2026」に掲げた戦略が奏功し、2024年9月30日付「2024年11月期 第3四半期決算短信」及び「2024年11月期 第3四半期 決算説明資料」に記載のとおり、期初計画に対し順調に進捗しております。

こうした直近の好調な業績や財政状態を踏まえ、キャピタルアロケーションポリシーに基づき、2024年11月期の期末配当予想を、当初の1株当たり10円50銭から2円増額し、1株当たり12円50銭に修正することといたしました。

以上